

IN THE U.S. PATENT AND TRADEMARK OFFICE

64830 U.S. PTO  
08/979567  
11/26/97

Applicant(s): SHIOTA, Kazuo; OHTSUKA, Shuichi; NAKAJIMA, Nobuyoshi;  
HANEDA, Norihisa; MAKISHIMA, Sugio; TANAKA, Hiroshi;  
TAKEMURA, Kazuhiko

Serial No.:

Group:

Filed: November 26, 1997

Examiner:

For: PICTURE PRINT ORDERING METHOD AND SYSTEM, AND RECORDING  
MEDIUM

L E T T E R

Assistant Commissioner for Patents  
Box Patent Application  
Washington, D.C. 20231

November 26, 1997  
2091-0145P-SP

Sir:

Under the provisions of 35 USC 119 and 37 CFR 1.55(a), the  
applicant hereby claims the right of priority based on the following  
application(s):

<u>Country</u>	<u>Application No.</u>	<u>Filed</u>
JAPAN	8-316699	11/27/96
JAPAN	9-082896	04/01/97

A certified copy of the above-noted application(s) is(are)  
attached hereto.

Please charge any fees under 37 CFR 1.16 - 1.21 (h) or credit  
any overpayment to Deposit Account No. 02-2448.

Respectfully submitted,

BIRCH, STEWART, KOLASCH & BIRCH, LLP

By: *Michael K. Mutter* #34,313

MICHAEL K. MUTTER  
Reg. No. 29,680  
P. O. Box 747

Falls Church, Virginia 22040-0747

Attachment  
(703) 205-8000

/djm

日本国特許庁  
PATENT OFFICE  
JAPANESE GOVERNMENT

SHIOTA et al  
2091-SP14  
Buch, Stach et al  
(703) 205-8897  
2 of 2  
64830 U.S. PTO  
08/29/95 67

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて  
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed  
with this Office.

出願年月日  
Date of Application:

1997年 4月 1日

出願番号  
Application Number:

平成 9年特許願第082896号

出願人  
Applicant(s):

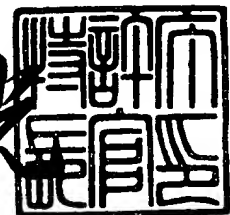
富士写真フイルム株式会社

CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

1997年10月13日

特許庁長官  
Commissioner,  
Patent Office

荒井寿光



【書類名】 特許願

【整理番号】 P23331J

【提出日】 平成 9年 4月 1日

【あて先】 特許庁長官 荒井 寿光 殿

【国際特許分類】 G06F 3/14 330  
G06F 19/00

【発明の名称】 写真プリント注文方法およびシステム並びにそれに使用  
されるプログラムを記憶した記憶媒体

【請求項の数】 12

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県足柄上郡開成町宮台 7 9 8 番地 富士写真フイ  
ルム株式会社内

【氏名】 塩田 和生

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県足柄上郡開成町宮台 7 9 8 番地 富士写真フイ  
ルム株式会社内

【氏名】 大塚 秀一

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県足柄上郡開成町宮台 7 9 8 番地 富士写真フイ  
ルム株式会社内

【氏名】 中島 延淑

【発明者】

【住所又は居所】 埼玉県朝霞市泉水 3 丁目 1 1 番 4 6 号 富士写真フイル  
ム株式会社内

【氏名】 羽田 典久

【発明者】

【住所又は居所】 埼玉県朝霞市泉水 3 丁目 1 1 番 4 6 号 富士写真フイル  
ム株式会社内

【氏名】 巻島 杉夫

【発明者】

【住所又は居所】 埼玉県朝霞市泉水3丁目11番46号 富士写真フイルム株式会社内

【氏名】 田中 宏志

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県足柄上郡開成町宮台798番地 富士写真フイルム株式会社内

【氏名】 竹村 和彦

【特許出願人】

【識別番号】 000005201

【郵便番号】 250-01

【住所又は居所】 神奈川県南足柄市中沼210番地

【氏名又は名称】 富士写真フイルム株式会社

【代表者】 宗雪 雅幸

【代理人】

【識別番号】 100073184

【郵便番号】 222-00

【住所又は居所】 横浜市港北区新横浜3-18-20 BENEX S-1 7階

【弁理士】

【氏名又は名称】 柳田 征史

【電話番号】 045-475-2623

【選任した代理人】

【識別番号】 100090468

【郵便番号】 222-00

【住所又は居所】 横浜市港北区新横浜3-18-20 BENEX S-1 7階

【弁理士】

【氏名又は名称】 佐久間 剛

【電話番号】 045-475-2623

【先の出願に基づく優先権主張】

【出願番号】 平成 8年特許願第316699号

【出願日】 平成 8年11月27日

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 008969

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9001631

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 写真プリント注文方法およびシステム並びにそれに使用されるプログラムを記憶した記憶媒体

【特許請求の範囲】

【請求項1】 所定のフォトフィニッシングシステムにより処理される所定の規格の電子データからなるプリント注文情報を作成して写真画像のプリント注文を行う写真プリント注文方法において、

現像済フィルムを読み取って得られる写真画像の画像データを、該画像データに対して提供され得るプリントサービスに関するプリントサービス情報とともに所定の記録媒体に記録し、

該記録媒体に記録された画像データに関するプリントサービスを要求するための前記プリント注文情報を作成する際に、前記記録媒体に記録された前記プリントサービス情報を前記画像データとともに注文画面上に表示し、

該表示されたプリントサービス情報を使用して前記プリント注文情報を作成することを特徴とする写真プリント注文方法。

【請求項2】 前記プリントサービス情報に、プリント可能なサイズと、各サイズのプリント価格が含まれることを特徴とする請求項1記載の写真プリント注文方法。

【請求項3】 前記プリントサービス情報に、前記プリントサービスの有効期限情報が含まれることを特徴とする請求項1または2記載の写真プリント注文方法。

【請求項4】 前記プリントサービス情報に、該プリントサービス情報の前記記録媒体への記録を行った装置および／またはサービス店を示す情報が含まれることを特徴とする請求項1から3のいずれか1項記載の写真プリント注文方法。

【請求項5】 前記プリントサービス情報に、プリント作成時に前記写真画像に対して施すことができる仕上げ処理の種類を示す情報が含まれることを特徴とする請求項1から4のいずれか1項記載の写真プリント注文方法。

【請求項6】 所定のフォトフィニッシングシステムにより処理される所定の規格の電子データからなるプリント注文情報を作成して写真画像のプリント注文を行う写真プリント注文システムにおいて、

現像済フィルムを読み取って得られる写真画像の画像データを、該画像データに対して提供され得るプリントサービスに関するプリントサービス情報とともに所定の記録媒体に記録するプリントサービス情報記録手段と、

前記記録媒体に記録された画像データに関するプリントサービスを要求するための前記プリント注文情報を作成する際に、前記記録媒体に記録された前記プリントサービス情報を前記画像データとともに注文画面上に表示する表示手段と、

該表示されたプリントサービス情報を使用した各種指示情報の入力を受け付ける入力受付手段と、

該入力受付手段により受け付けた指示情報を使用して前記プリント注文情報を作成するプリント注文情報作成手段とを備えてなることを特徴とする写真プリント注文システム。

【請求項7】 前記プリントサービス情報に、プリント可能なサイズと、各サイズのプリント価格が含まれることを特徴とする請求項6記載の写真プリント注文システム。

【請求項8】 前記プリントサービス情報に、前記プリントサービスの有効期限情報が含まれることを特徴とする請求項6または7記載の写真プリント注文システム。

【請求項9】 前記プリントサービス情報に、該プリントサービス情報の前記記録媒体への記録を行った装置および／またはサービス店を示す情報が含まれることを特徴とする請求項6から8のいずれか1項記載の写真プリント注文システム。

【請求項10】 前記プリントサービス情報に、プリント作成時に前記写真画像に対して施すことができる仕上げ処理の種類を示す情報が含まれることを特徴とする請求項6から9のいずれか1項記載の写真プリント注文システム。

【請求項11】 写真画像の画像データを取り込む画像データ取込手段と、前記画像データについてのプリント注文情報を取り込むプリント注文情報取込手

段と、前記プリント注文情報に基づいて各種プリント処理を行うプリント作成手段とを備えたフォトフィニッシングシステムにおいて、

前記プリント注文情報取込手段が、前記画像データに対して提供され得るプリントサービスとして所定の注文画面上に前記画像データとともに表示されたプリントサービス情報を使用して作成されたプリント注文情報を取り込むものであり

前記プリント作成手段が、前記プリント注文情報に基づいて、前記プリントサービス情報として示されたプリントサービスを提供するための各種プリント処理を行うものであることを特徴とするフォトフィニッシングシステム。

【請求項12】 写真画像のプリント注文のために、所定のフォトフィニッシングシステムにより処理される所定の規格の電子データからなるプリント注文情報をコンピュータに作成させるためのプログラムを記憶した記憶媒体であって

前記プログラムはコンピュータに、所定の記録媒体に前記写真画像の画像データとともに記録されたプリントサービス情報を前記コンピュータに接続される表示装置の画面上に表示させ、

該表示されたプリントサービス情報を利用した、前記コンピュータの各種入力装置による指示情報の入力を可能にさせ、

前記入力装置により入力された指示情報に基づいて前記プリント注文情報を作成させるプログラムであることを特徴とするプログラムを記憶した記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、フォトフィニッシングシステムにより処理される電子データ形式のプリント注文情報を作成して写真画像のプリント注文を行う写真プリント注文方法およびシステム並びにそれに使用されるプログラムを記憶した記憶媒体に関するものである。



【0002】

【従来の技術】

写真店やラボなどのサービス店に写真画像データのプリントを依頼する際に、プリントサイズや枚数などを店頭で指示するのではなく電子データ形式のプリント注文情報として伝達するプリント注文方法が提案されている。この方法によれば、写真店などのフォトフィニッシングシステムは、オペレータからの注文情報の入力がなくとも、電子データ形式のプリント注文情報を読み取ってその情報に基づいて自動的に注文されたプリントを作成することができる。

【0003】

この場合、プリント注文情報は予め定められたデータ形式（フォトフィニッシングシステムが認識できる形式）にしたがって作成されなければならないため、顧客に対しては、パソコン画面上で簡単にプリント注文情報を作成できるようなアプリケーションソフトが提供される。このソフトウェアは、パソコン画面上にプリントサービスの一覧およびその価格などを表示し、その表示された情報を参考にして顧客がプリント枚数などを指定できるようにし、その指定された情報に基づいて予め定められたデータ形式のプリント注文情報を作成するものである。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

上記アプリケーションソフトによれば、顧客は、表示されたプリントサービスの中から任意のサービスを選択し、そのサービスを要求するためのプリント注文情報を作成できることになる。

【0005】

しかしながら、実際には写真店によって、あるいは同じ写真店でも時期によって、提供し得るプリントサービスの内容は異なる。例えば、フォトフィニッシングシステムの機種が違えば、提供できるサービスの種類は異なる。あるいは設備は同じでも、業者間の競争などによりサービス価格が変動することもある。さらには、例えば年賀ポストカード作成サービスのよう、限られた時期にしか提供されないサービスもある。このため、上記アプリケーションソフトにより一様なプリントサービスを要求できるようにしてしまうと、プリント注文情報は作成で

きたものの、写真店に依頼したら受け付けて貰えなかったということが起こりうる。

【0006】

本発明は、この問題に鑑みて、顧客が上記アプリケーションソフトを使用してプリント注文情報を作成する際に、プリントを依頼しようとする写真店あるいはラボが提供し得るサービスの内容を踏まえてプリント注文情報を作成し、確実にサービスを受けられるようにするプリント注文方法およびシステムを提供することを目的とするものである。

【0007】

【課題を解決するための手段】

本発明の写真プリント注文方法は、所定のフォトフィニッシングシステムにより処理される所定の規格の電子データからなるプリント注文情報を作成して写真画像のプリント注文を行う写真プリント注文方法であって、現像済フィルムを読み取って得られる写真画像の画像データを、前記画像データに対して提供され得るプリントサービスに関するプリントサービス情報とともに所定の記録媒体に記録し、その記録媒体に記録された画像データに関するプリントサービスを要求するためのプリント注文情報を作成する際に、その記録媒体に記録された前記プリントサービス情報を前記画像データとともに注文画面上に表示し、表示されたプリントサービス情報を使用して前記プリント注文情報を作成することを特徴とするものである。

【0008】

また上記方法にしたがって処理を行う本発明の写真プリント注文システムは、所定のフォトフィニッシングシステムにより処理される所定の規格の電子データからなるプリント注文情報を作成して写真画像のプリント注文を行う写真プリント注文システムであって、現像済フィルムを読み取って得られる写真画像の画像データを、その画像データに対して提供され得るプリントサービスに関するプリントサービス情報とともに所定の記録媒体に記録するプリントサービス情報記録手段と、その記録媒体に記録された画像データに関するプリントサービスを要求するためのプリント注文情報を作成する際に、その記録媒体に記録された前記プ

プリントサービス情報を前記画像データとともに注文画面上に表示する表示手段と、表示されたプリントサービス情報を使用した各種指示情報の入力を受け付ける入力受付手段と、その入力受付手段により受け付けた指示情報を使用してプリント注文情報を作成するプリント注文情報作成手段とを備えてなることを特徴とするものである。

【0009】

ここで「所定のフォトフィニッシングシステムにより処理される所定の規格の電子データからなるプリント注文情報」とは、例えば本出願人が提唱するIS (Image Shuttle) 規格の注文ファイルのようなものである。

【0010】

また「プリントサービス情報」とは、例えばサービスの内容（焼き増し、ポストカード作成、カレンダー作成など）、プリント可能なサイズ（標準サイズ、Lサイズ、A4カレンダー、A3カレンダーなど）、各サービスのサイズごとの価格、組み合わせ可能なイラストや文字の種類、写真の仕上がり（例えば光沢感）などを意味する。

【0011】

この際、例えば価格や組み合わせ可能なイラストの種類などは頻繁に変更されるものであるため、各サービスの有効期限情報をプリントサービス情報に含めるようにしてもよい。また、そのプリントサービス情報を記録媒体に記録した装置やサービス店もプリントサービス情報として注文画面に表示するようにしてもよい。あるいは、同じサービスを提供し得る系列店などをプリントサービス情報に含めておいてもよい。すなわち「その画像データに対して提供され得るプリントサービス」とは、そのプリントサービス情報の記録を行ったサービス店において直接あるいは取次ぎによって提供され得るサービスを意味する。

【0012】

また「所定の記録媒体」とは、写真店などと顧客との間で画像データをやりとりするための媒体であって、例えばMO、ZIP、FDなどである。これらの記録媒体を介してやりとりする画像データは、そのままプリントすることができる高解像度画像データであってもよいし、単に注文の際に参考にするためだけの低

解像度画像データであってもよい。但しFDの場合には容量が比較的小さいため、低解像度画像データのみを記録し、プリントの際には別途フィルムから読み取った高解像度画像データを使用することが望ましい。なお、記録媒体への記録は顧客とのデータのやりとりを目的として行うものであるため、内蔵ハードディスクなどに一旦記録し、通信手段を介して画像データとプリントサービス情報を転送するようにしてもよい。すなわち上記「所定の記録媒体」には、このような場合のハードディスクなども含まれる。

【0013】

上記プリントサービス情報に基づいて顧客が作成したプリント注文情報は、フォトフィニッシングシステムによりプリントする写真の画像データとともに取り込まれ、自動的に処理される。プリントサービス情報は、例えば光沢仕上げというサービスが1番、白黒仕上げというサービスが2番というように予め番号をつけて提示し、顧客が番号を選択することによりサービスを要求できるようにして、プリント処理を行うフォトフィニッシングシステムが、上記プリントサービス情報の番号が記録されたプリント注文情報を取り込んで、その番号に予め対応づけられた処理、例えば光沢仕上げや白黒仕上げの処理を自動的に行うようにする。このように予め番号などを割り当てておけば、プリント注文情報としてやり取りする情報の情報量を少なくすることができる。

【0014】

なお、記録媒体に記録された画像データは顧客が自在に編集することができるものである。特に高解像度画像データの場合にはそのデータがそのままプリントされるため、顧客の側において、レイアウト、トリミング、イラストとの組み合わせといった編集作業以外に画像の変形加工なども行うことができる。つまり、上記「プリント注文」の対象となる画像データは、フィルムから読み取られて記録媒体に記録された画像データと、その画像データに対して編集加工処理を施した後の編集加工済画像データの両方を意味するものとする。

【0015】

なお、「注文画面」とはパソコン上で動作する注文処理ソフトがパソコンのモニタに表示する画面のことである。本発明のプログラムを記憶した記憶媒体は、

このアプリケーションソフトを記憶した記憶媒体に他ならず、これは、写真画像のプリント注文のために、所定のフォトフィニッシングシステムにより処理される所定の規格の電子データからなるプリント注文情報をコンピュータに作成させるためのプログラムを記憶した記憶媒体であって、前記プログラムはコンピュータに、所定の記録媒体に前記写真画像の画像データとともに記録されたプリントサービス情報を前記コンピュータに接続される表示装置の画面上に表示させ、表示されたプリントサービス情報を利用した、前記コンピュータの各種入力装置による指示情報の入力を可能にさせ、前記入力装置により入力された指示情報に基づいて前記プリント注文情報を作成させるプログラムであることを特徴とするものである。ここで、「表示装置」あるいは「各種入力装置」は、具体的にはパソコンのモニタやキーボード、マウスなどのことである。

【0016】

【発明の効果】

本発明の写真プリント注文方法およびシステムによれば、写真店やラボなどのサービス店が顧客に記録媒体を提供する際に、写真画像データとともにそのサービス店が提供し得るプリントサービスを示すプリントサービス情報を記録して提供するので、顧客はプリント注文のためのプリント注文情報の作成を、そのプリントサービス情報を注文画面上で確認しながら行うことができ、これにより注文情報は作成できたのに実際の注文を受け付けてもらえないといったことがなくなる。

【0017】

また、本発明のプログラムを記憶した記憶媒体によれば、この記憶媒体に記憶されたプログラムをパソコンに組み込むことにより、上記注文画面の表示や注文情報の作成を顧客のパソコンで行うことができるようになる。

【0018】

【発明の実施の形態】

以下、本発明の写真プリント注文方法およびシステムについて、図面を参照して説明する。図1は本発明の写真プリントシステムの概要を示す図であり、サービス店に設置されるラボシステム9と顧客が所有するパソコン7との間でのデー

タのやりとりを示している。

【0019】

現像済フィルム1に記録されている写真画像は、ラボシステム9のフィルムスキャナ3により読み取られ、デジタル化される。これにより得られたデジタル画像データは顧客の依頼に応じてデジタルプリンタ6により同時プリント10として出力されるとともに、出力用ドライブ5により例えばMOあるいはZIPなどの記録媒体2に記録される。このようなデジタル出力サービスは既に公知であるが、本発明はこのデジタル出力の際に、写真画像データとともにプリントサービス情報を記録媒体2に記録することを特徴とするものである。

【0020】

ここでプリントサービス情報とは、このデジタル出力を行ったサービス店において提供可能なプリントサービスを示す情報であり、従来のシステムであれば例えば店頭のポスターやチラシによって公示されるような情報である。具体的には、プリントサービスの種類（例えば焼き増し、ポストカード作成、カレンダー作成など）とプリント可能なサイズ、そしてサイズごとのサービス価格などがある。また例えばプリントに組み合わせることができるイラスト画像データ（例えば年賀ポストカード作成用の干支のイラスト）なども含めておくとよい。これらのプリントサービス情報は所定のフォーマットのデータとして記録媒体2に記録される。

【0021】

さらに、ユーザが好みの仕上げ処理を指定できるように、プリントサービス情報に仕上げ処理に関する情報を含めておいてもおいてもよい。例えば、夕陽の写真を夕陽らしく仕上げる夕陽仕上げ、雪の質感を出す雪仕上げ、距離感を出す遠近感処理、油絵調の重厚な感じを出す絵画仕上げ、シャープさを出すシャープ仕上げ、風景らしさを出す風景仕上げ、人物の顔色（肌色）をきれいするポートレート仕上げ、柔らかい感じを出すソフト仕上げ、ハイキー調の感じにするハイキー仕上げ、ローキー調の感じにするローキー仕上げ、色のりをよくするリバーサル仕上げ、白黒にする白黒仕上げ、セピア色にするセピア仕上げ、光沢感や輝き感を出す光沢仕上げ、赤目を補正する赤目補正仕上げなどがある。

【0022】

あるいは、逆に、サービス店において一切補正処理を加えないことを望むユーザもいるため、実際には、無補正、すなわち一切処理を施さないという選択肢も用意しておくことが望ましい。

【0023】

さらに、サービスの種類によっては、細かい指定はサービス店に一任したいという場合がある。例えばトリミングサービスでは、写真中のこの人物が含まれる範囲をトリミングして欲しい、というような指定が行われるが、プリントサービス情報は、このようなサービスも含めることができる。このような場合には、ユーザ自身がトリミング範囲を選択できるサービスの他に、細かい範囲指定をサービス店に一任するという選択肢を用意しておくことが望ましい。

【0024】

一般に、提供できるサービスの内容や価格はサービス店ごとに異なるものであるが、プリントサービス情報は上記のようにサービス店ごとに作成、記録すればよいものであるため、各サービス店の事情に応じた内容とすることができる。例えばカレンダー作成などは、A3あるいはB4などの大判サイズのプリントを行える設備がなければできないし、価格についてもサービス店ごとに異なることが普通である。さらには、例えばサービス提供に要する日数なども異なる場合がある。また定期的にサービス価格の見直しを行う場合、あるいは年賀ポストカードのように期間限定のサービスを行う場合にはサービスの有効期限に関する情報もプリントサービス情報に含めておくのがよい。この他プリントサービス情報としては、例えばサービス店の名称やラボシステム9の名称を含めておいてもよい。

【0025】

一方、顧客のパソコン7には、写真画像を閲覧するためのビューアソフトや、編集加工するための編集加工ソフトや、プリント注文情報を作成するための注文処理ソフトがインストールされているものとする。このような各種アプリケーションソフトは、記録媒体2に画像データとともに記録して顧客に提供してもよいし、他の媒体により別途市販あるいは無料提供してもよいものである。

【0026】

このようなソフトウェアの利用により、顧客はパソコンの画面上で前記記録媒体2に記録されている写真画像データを参照し、例えばいくつかの画像を好みのレイアウトで組み合わせて1つの画像としたり、イラストあるいは文字と組み合わせたりして編集済画像データを作成する。そして、注文画面によりこのような編集済画像データあるいはサービス店から提供されたままの状態の画像データについてのプリント注文情報を作成する。

【0027】

図2は、このプリント注文情報作成処理17を説明するための図である。この処理はパソコンに組み込まれた注文処理ソフトにより行われるものである。このソフトウェアは、サービス店において記録媒体2aに記録されて提供された画像データ、あるいはその画像データに対して顧客が編集加工を施して記録媒体2aあるいはパソコンのハードディスク11に記録せしめた編集済画像データなどを読み込み、これらの画像データを画面18上に表示する。あるいは単に画像データのファイル名のみを表示し、顧客の指示にしたがって必要な画像データのみを画面上に表示するようにしてもよい。

【0028】

プリント出力する対象の画像データが、顧客により例えばキーボードあるいはマウスを使用して選択されると、次にこのソフトウェアは記録媒体2aに記録されているプリントサービス情報14を読み込んで注文画面12上に表示する。この際プリントサービス情報14は注文処理ソフトとは別に独立して提供されるものであるため、例えばプリントサービス情報14が更新されてプリントサービス情報15とされた場合には注文画面12は注文画面13のように変わる。これにより、例えば注文画面12が表示される場合には、顧客はA3サイズのプリント出力を依頼するためのプリント注文情報16を作成することはできず、顧客はサービス店が提供し得るサービスの内容や価格を踏まえながら注文情報を作成することができるようになる。

【0029】

注文画面において顧客が指定した、例えばプリント枚数などの情報はサービス



要求としてこのソフトウェアにより受け付けられ、所定のデータフォーマットのプリント注文情報16が自動的に生成され、サービス店に渡す記録媒体2bに記録される。記録媒体2bは記録媒体2aをそのまま使用してもよいし、別の記録媒体を使用してもよい。

【0030】

ここでプリント注文情報16のフォーマットは、例えば本出願が提唱しているIS規格にしたがう。IS規格は、顧客からラボに対してプリント注文情報（例えばプリントサイズや枚数など）を伝達するための注文ファイルのフォーマットを規定するとともに、ディスク構成（フォーマット、ディレクトリ構造など）、画像品質の維持に必要な階調やデータ形式、画像ファイルの構造、記録内容、フォーマットなどを規定するものである。また、本出願人はBMP、JPEG、TIFF、フォトCDなどのフォーマットの画像データをプリント注文情報とともにIS規格にしたがったファイルに変換するためのIS規格用の変換ソフトウェアを広く提供している。このため、顧客はこのソフトウェアを利用して生成されたファイルを記録媒体2bに記録してサービス店に渡すだけでよく、これによりラボシステム9はその記録媒体2bからプリント注文情報16を読み込んで自動的に注文された写真プリント（例えば図1の編集済プリント8）を作成することが可能になる。

【0031】

なお、当然のことながらプリント注文情報16のフォーマットは、予め規定され、フォトフィニッシングシステムにおいて処理できるようにしているフォーマットであれば、IS規格に限らずどのような規格にしたがってもよい。

【0032】

また、顧客から持ち込まれた画像データが高解像度画像データである場合にはそのままプリント出力すればよいが、例えばFDなどに記録された低解像度画像データである場合には、別途顧客から現像済フィルム1を預かり、プリント注文情報により指定された画像データに対応する写真画像をフィルムスキャナ3により読み取って高解像度画像データを得てプリント出力するようにすればよい。

【0033】

また、プリントサービス情報は最初の1回は画像データとともに記録媒体に記録して顧客に提供し、それ以降は例えばネットワーク経由でダウンロードできるようにしてもよい。これにより、例えばプリント注文情報を作成しようとしたらサービス有効期限が切れていた場合、あるいは年賀ポストカードの作成に使用される千支のイラストのように毎年変更されるので最新のデータが欲しい場合などに、プリントサービス情報だけを更新することができる。

【0034】

また、プリントサービス情報は必ずしも厳密な意味でそのサービス店が提供し得るサービスである必要はない。すなわちそのサービス店で取次ぎは行うが実際のプリント出力は別のラボに外注するといった場合に、外注先ラボで提供し得るサービスも含めたプリントサービス情報をそのサービス店のプリントサービス情報として顧客に提供してもよい。

【0035】

また、上記システムでは、顧客が有効期限が切れていることに気づかずにサービスを依頼したり、プリントサービス情報を記録したサービス店とは異なるサービス店にサービスを依頼することがあり得る。これを防止するためには、プリントサービス情報14にサービス店、ラボシステムの機種名、プリントサービス情報の更新日などからなる識別情報を含めておき、プリント注文情報作成の際にこの識別情報をプリント注文情報16の中に含めるようにして、ラボシステム9において照合を行うようにすればよい。また、このような識別情報は必ずしも電子データとして記録媒体に記録しておかなくても、例えばMOのラベルに記載しておくだけでもよい。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の写真プリントシステムの概要を示す図

【図2】

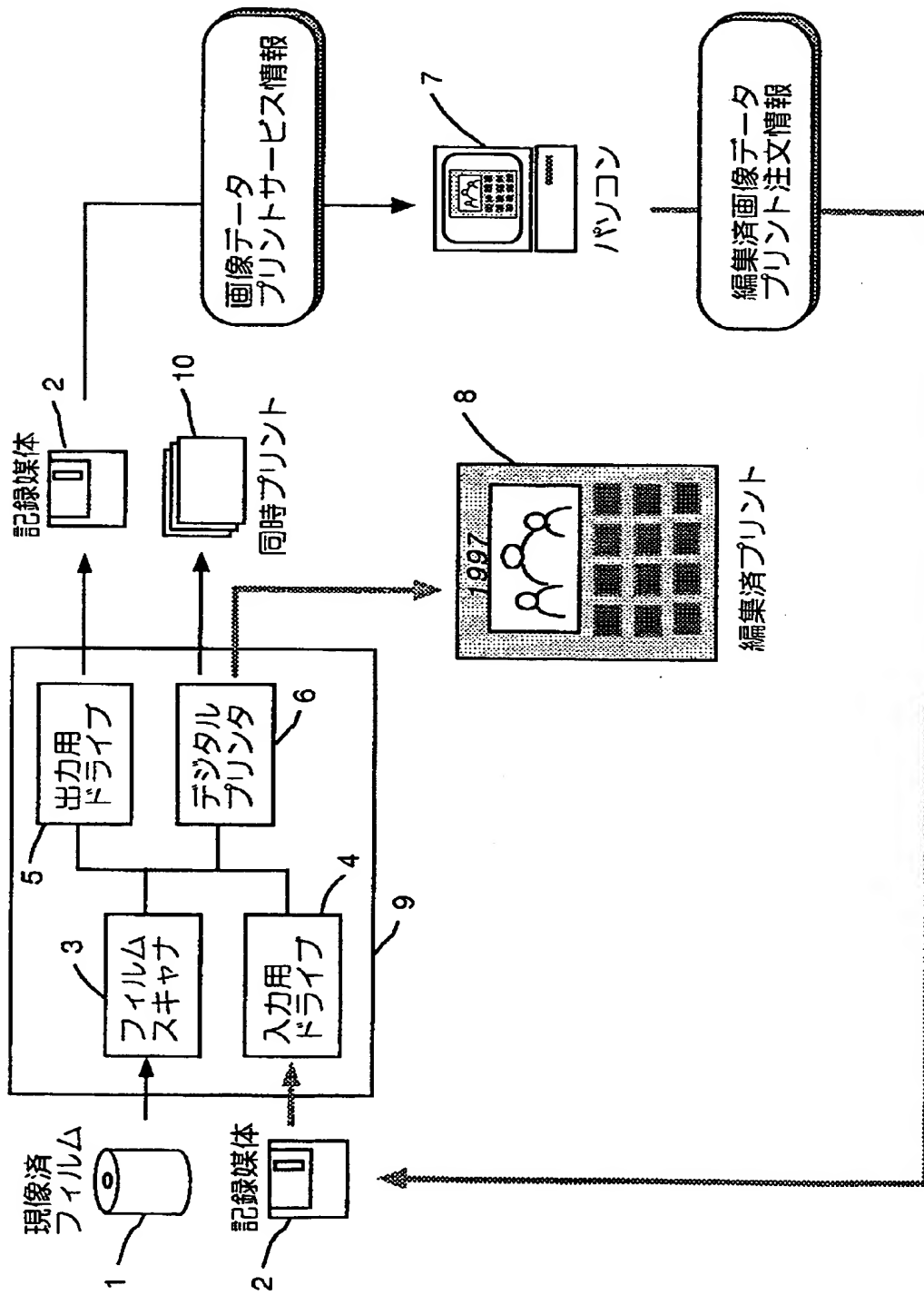
本発明の写真プリントシステムにおけるプリント注文情報作成処理を説明するための図

【符号の説明】

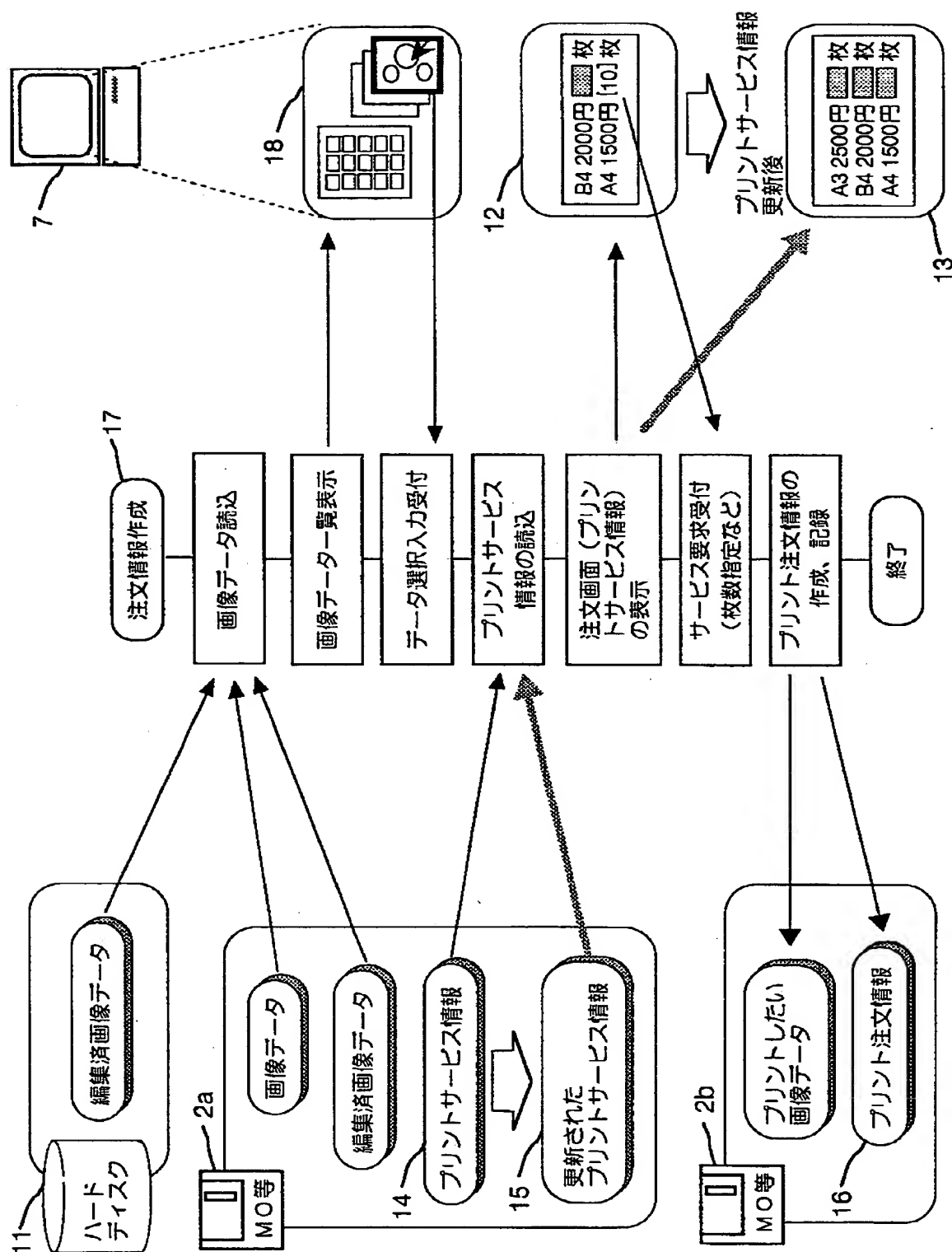
- 1 現像済フィルム
- 2 記録媒体
- 3 フィルムスキャナ
- 4 入力用ドライブ
- 5 出力ドライブ（プリントサービス情報記録手段）
- 6 デジタルプリンタ
- 7 パソコン
- 8 編集済プリント
- 9 ラボシステム
- 10 同時プリント
- 11 ハードディスク
- 12 注文画面
- 13 注文画面
- 14 プリントサービス情報
- 15 更新されたプリントサービス情報
- 16 プリント注文情報
- 17 プリント注文情報作成処理
- 18 注文対象選択画面

【書類名】 図面

【図1】



【図 2】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 所定のフォトフィニッシングシステムにより処理される所定の規格の電子データからなるプリント注文情報を作成して写真画像のプリント注文を行う際に、プリントを依頼しようとする写真店あるいはラボが提供し得るサービスの内容を踏まえてプリント注文情報を作成し、確実にサービスを受けられるようにする。

【解決手段】 現像済フィルムを読み取って得られる写真画像の画像データを、プリントサービスに関するプリントサービス情報14とともに記録媒体2aに記録し、その画像データのプリント注文情報作成処理17において、記録媒体に記録された前記プリントサービス情報14を画像データとともに注文画面12に表示し、表示されたプリントサービス情報14を使用して、前記画像データに関するプリントサービスを要求するためのプリント注文情報16を作成する。

【選択図】 図2

【書類名】 職権訂正データ  
【訂正書類】 特許願

<認定情報・付加情報>

【手数料の表示】

【納付金額】 0円

【特許出願人】

【識別番号】 000005201

【住所又は居所】 神奈川県南足柄市中沼210番地

【氏名又は名称】 富士写真フイルム株式会社

【代理人】 申請人

【識別番号】 100073184

【住所又は居所】 神奈川県横浜市港北区新横浜3-18-20 BE  
NEX S-1 7階 柳田国際特許事務所

【氏名又は名称】 柳田 征史

【選任した代理人】

【識別番号】 100090468

【住所又は居所】 神奈川県横浜市港北区新横浜3-18-20 BE  
NEX S-1 7階 柳田国際特許事務所

【氏名又は名称】 佐久間 剛

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000005201]

1. 変更年月日	1990年 8月14日
[変更理由]	新規登録
住 所	神奈川県南足柄市中沼210番地
氏 名	富士写真フイルム株式会社